

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ」のご案内

たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士
事務局長 越後弘

郵便番号 073-0034 滝川市空知町 2-6-31 滝川市森のかがく活動センター内
電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)
<http://ecoup.hp.infoseek.co.jp/index.html>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。

2003 年発足の当フォーラムは、「ふるさとの自然再発見」をテーマに掲げて活動を続けておりますが、2 年前からこの「エコカフェ」を始めました。自然環境や郷土史に詳しい方々を講師にお迎えし、一緒にお茶を楽しみつつざっくばらんなお話をうかがいながら、地域の環境問題について関心を深められたら、と願いを込めています。

7 月 19 日の第 3 回エコカフェは、「雨竜沼湿原を愛する会」(雨竜町)の佐々木純一さんを講師にお迎えし、貴重なスライド写真を交えながら、雨竜沼湿原の魅力や、保全活動の大切さなどについて話題提供をいただきます。

つきましては、ひとりでも多くの方々に関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

第 3 回エコカフェ「雨竜沼湿原に魅せられて」

日時 2008 年 7 月 19 日 (土曜) 午後 1 時半～
会場 滝川市森のかがく活動センター (滝川市空知町 2-6-31)
講師 佐々木純一さん (雨竜沼湿原を愛する会)
入場料 無料 (いれたての「季節のブレンドコーヒー」や紅茶=各 50 円を用意しています。マイカップをご持参下さい)
お申し込み 不要
お問い合わせ 電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)
主催 たきかわ環境フォーラム

たきかわ
環境
フォーラム

内容紹介

北海道雨竜町・南暑寒岳の東側山腹に広がる雨竜沼湿原は、「天然の箱庭」と形容される素晴らしい景観を誇ります。標高 850m の台地上に形成された 101.5ha の湿原エリアに、「池塘 (ちとう)」と呼ばれる小さな沼と小湿地が合わせて 700 あまりも点在し、春から秋にかけて、200 種を超える高山植物・湿原植物の花々に彩られるのです。「雨竜沼湿原を愛する会」は、この湿原が「暑寒別天売焼尻国定公園」に指定された 1990 年、同町の登山愛好家たちによって設立されました。以来、ガイドつき登山会や清掃登山会、外来植物の駆除活動、湿原を傷つけないための木道整備の提言などを通して、このかけがえない湿原環境の保全に大きな役割を果たしています。同会の佐々木純一さんを講師にお迎えし、貴重なスライド写真を交えながら、雨竜沼湿原の魅力や、保全活動の大切さなどについて話題提供をいただきます。